



三日野緑化隊の任務を引き継ぎ、品川区や町会と連携しながら実施されている五反田駅前の花壇整備活動を行いました。おやじの会でこの活動を支援するのは4回目になります。今回は、マリーゴールドやポチュラカを合わせて約430株植えました。

五反田駅前花壇整備（三日野緑化隊）（7月12日）

前は、今年の2月に行った活動ですが、この日は30度を超える猛暑日で、炎天下での作業開始となりました。今回は、お花屋さんを営んでいる井上英明さんからご提供された「マリーゴールド」を30株と、町会で用意した「ポチュラカ」が400株です。この他にも井上さんから「ニューギニアインパチェンス」を30株頂いており、こちらは三日野の中で植えられる予定です。



作業開始前は雑草だらけでした



雑草を全部抜いて、土を耕します



手作業で1株ずつ丁寧に植えます



今回は、オレンジとイエローのマリーゴールドを利用して、「三日ノ」と花壇に花文字をつくってみました。ちょっと見にくいですが、五反田駅前を通りかかった際には、確認して見て下さい。又、梅雨が明けて、暑い日が続いたら、お花も喉が乾きますので、水をあげて下さいね。（水道は交番の横にあります。）

作業が終わり、全員で記念写真を取り終えた直後から、雷鳴と共にものすごい雨が降り出してきました。運良く五反田駅の地下通路に避難できたメンバーもいましたが、スコップやバケツ等を乗せたリヤカーを引っ張って学校へ戻る途中だった校長先生、副校長先生、おやじメンバー数名は、建物の軒下で雨宿りを余儀なくされ、ダウンバーストを肌で体験したそうです。



《編集後記》

学校を出発する時は、暑さ対策としての水分補給に注意しようと話していましたが、作業が終わると外は洪水。自然の力を見せつけられた感じがします。突然の雨や雹に打たれながらも、花壇の花は、根をしっかりと張り、今日も力強く花を咲かせています。（文責山田）